



～「大好き」と感じることでできる喜びと「大好き！」と言える素直さを～

「大好き」という言葉——。言った人も言われた人も、共に温かい気持ちになり、思わず笑顔がこぼれる魔法の言葉です。例えば、「ありがとう」も同じような感覚を味わえるコミュニケーションの言葉ですが、「大好き」の方が、力強さを感じるような気がします。心がうきうきわくわくするような躍動感があります。

学習相談学級3組の子ども達には、人や物事に対して「好き」と前向きに受け止められる感受性を、「大好き。」と言えるまっすぐな心を培ってほしいと願っています。そこで、学級だよりの名前を「大好き！」にしました。保護者の皆様も、ご理解、ご協力くださいますようお願い致します。

「先生が好き！」と言ってもらえるように…

- ♥先生は、僕の言葉を聞いてくれる。
- ♥先生は、僕の気持ちを感じてくれる。
- ♥先生は、僕のがんばりを認めてくれる。
- ♥先生は、僕が知りたいことを教えてくれる。
- ♥先生は、僕が間違っていたら、どうしたらよいかを一緒に考えてくれる。

子ども達の成長には、学習相談学級が安心できる場所であることが大前提です。

信頼してもらえる指導者、安心感を与えてあげられる支援者になれるよう努力します。

「学ぶことが好き！」とがんばることができるように…

- ◆分かるようになった。
- ◆できるようになった。
- ◆勉強は、楽しい。

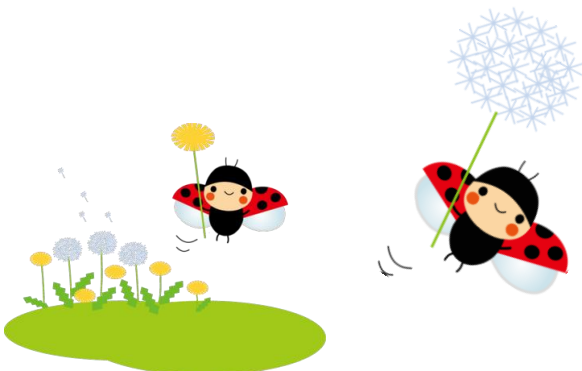
分かるとうれしくなり、できるようになると自信が生まれます。一人一人に合った方法で、学習意欲の向上と基礎学力の定着を促せるよう指導します。

「僕は僕のままでいいんだ。自分のことが好き！」と思うことができるように…

- 僕のいいところは、〇〇〇だよ。
- 僕は、こういう時（困った時）、△△するといいんだね。

自分の特性や考え方の傾向が分かると、感情や行動の調整ができるようになります。気持ちが安定すると、自己肯定感が高まり、落ち着いて生活したり学習したりすることができます。

自分に合うか否か、得意か不得意か、自分にとって容易か困難か等を正しく判断できるように、自己認識力を高めさせてあげたいと考えています。保護者様と相談しながら、適切な対応や支援方法、励まし方を見つけていきたいと思います。



※♥◆●は、担任が、子ども達に言ってほしいと思っている言葉です。

